

財務諸表等

令和3年度
(第8期事業年度)

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

地方独立行政法人市立吹田市民病院

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
損失の処理に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7
附属明細書	
(1)固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細	15
(2)たな卸資産の明細	16
(3)長期貸付金の明細	17
(4)長期借入金の明細	18
(5)移行前地方債償還債務の明細	19
(6)引当金の明細	20
(7)資本金及び資本剰余金の明細	21
(8)資産除去債務の明細	22
(9)運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	23
(10)地方公共団体等からの財源措置の明細	24
(11)役員及び職員の給与の明細	26
(12)開示すべきセグメント情報	27
(13)上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	28
添付資料	
令和3年度決算報告書	33

財 務 諸 表

貸借対照表

(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地	6,918,831,887		
土地減損損失累計額	▲1,560,309,887	5,358,522,000	
建物	14,852,097,997		
建物減価償却累計額	▲2,661,450,991		
建物減損損失累計額	▲569,947,793	11,620,699,213	
構築物	433,799,187		
構築物減価償却累計額	▲120,630,766		
構築物減損損失累計額	▲130,611,454	182,556,967	
器械備品	5,056,993,889		
器械備品減価償却累計額	▲3,163,573,761	1,893,420,128	
車両	2,860,624		
車両減価償却累計額	▲2,213,117	647,507	
有形固定資産合計		19,055,845,815	
2 無形固定資産			
電話加入権		2,044,100	
ソフトウェア		10,114,276	
施設利用権		6,710,000	
無形固定資産合計		18,868,376	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		1,400,000	
投資その他の資産合計		1,400,000	
固定資産合計			19,076,114,191
II 流動資産			
現金及び預金		2,121,538,327	
医業未収入金	2,135,770,320		
貸倒引当金(医業未収入金)	▲11,993,225	2,123,777,095	
未収入金		681,192,517	
たな卸資産		113,092,743	
前払費用		14,539,986	
流動資産合計			5,054,140,668
資産合計			24,130,254,859

貸借対照表

(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費負担金	300,298,374		
資産見返補助金等	1,462,059,552		
資産見返寄付金	780,431		
資産見返物品受贈額	651,607	1,763,789,964	
長期借入金		16,237,373,583	
移行前地方債償還債務		347,282,303	
引当金			
退職給付引当金	3,046,737,394	3,046,737,394	
資産除去債務		6,000,000	
固定負債合計			21,401,183,244
II 流動負債			
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		102,620,129	
一年以内返済予定長期借入金		1,288,210,707	
未払金		1,436,366,451	
未払消費税等		5,198,800	
預り金		51,321,087	
引当金			
賞与引当金	399,032,000	399,032,000	
その他流動負債		34,678,853	
流動負債合計			3,317,428,027
負債合計			24,718,611,271
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		3,300,843,643	
資本金合計			3,300,843,643
II 資本剰余金			
運営費負担金		118,494,689	
資本剰余金合計			118,494,689
III 繰越欠損金			
当期末処理損失		▲4,007,694,744	
(うち当期総利益)		(1,565,549,060)	
繰越欠損金合計			▲4,007,694,744
純資産合計			▲588,356,412
負債純資産合計			24,130,254,859

損益計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	7,927,651,346		
外来収益	4,237,022,669		
その他医業収益	303,528,244	12,468,202,259	
運営費負担金収益		1,185,271,330	
補助金等収益		2,478,103,045	
資産見返運営費負担金戻入		75,765,297	
資産見返補助金等戻入		60,054,075	
資産見返寄付金等戻入		167,231	
資産見返物品受贈額戻入		1,276,281	
営業収益合計			16,268,839,518
営業費用			
医業費用			
給与費	6,708,654,184		
材料費	3,658,735,292		
経費	1,547,381,035		
減価償却費	1,203,370,246		
研究研修費	22,822,056	13,140,962,813	
一般管理費			
給与費	478,798,817		
経費	395,051,803		
減価償却費	195,871,872	1,069,722,492	
営業費用合計			14,210,685,305
営業利益			2,058,154,213
営業外収益			
運営費負担金収益		91,220,037	
補助金等収益		57,496,470	
患者外給食収益		832,030	
寄附金収益		1,131,103	
その他営業外収益		58,589,048	
営業外収益合計			209,268,688
営業外費用			
財務費用			
長期借入金利息	110,252,823		
移行前地方債利息	16,745,999	126,998,822	
患者外給食材料費		395,815	
控除対象外消費税		580,100,068	
雑損失		23,639	
その他営業外費用		1,151,000	
営業外費用合計			708,669,344
経常利益			1,558,753,557
臨時利益			
固定資産売却益		12,694,991	
資産見返物品受贈額戻入		388,471	
資産見返運営費負担金戻入		5	
その他臨時利益		36,963,035	
臨時利益合計			50,046,502
臨時損失			
固定資産除却損		703,467	
長期貸付金免除額		5,650,000	
過年度損益修正損		3,862	
その他臨時損失		36,893,670	
臨時損失合計			43,250,999
当期純利益			1,565,549,060
当期総利益			1,565,549,060

キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	▲3,526,836,332
人件費支出	▲7,018,642,624
その他の業務支出	▲1,987,973,085
医業収入	12,447,797,615
運営費負担金収入	1,352,780,279
運営費負担金の精算による返還金の支出	▲59,952,956
補助金等収入	2,319,762,498
寄付金収入	1,131,103
その他	▲513,817,930
小計	3,014,248,568
利息の支払額	▲126,998,822
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,887,249,746
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲252,425,989
有形固定資産の売却による収入	12,695,000
無形固定資産の取得による支出	▲1,376,000
運営費負担金収入	77,637,721
補助金等収入	163,696,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	226,732
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	▲1,265,262,403
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲102,487,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,367,749,996
IV 資金増加額(▲は減少額)	1,519,726,482
V 資金期首残高	601,811,845
VI 資金期末残高	2,121,538,327

損失の処理に関する書類

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額
I 当期末処理損失	4,007,694,744
当期総利益	1,565,549,060
前期繰越欠損金	5,573,243,804
II 次期繰越欠損金	<u>4,007,694,744</u>

行政サービス実施コスト計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	13,140,962,813		
一般管理費	1,069,722,492		
営業外費用	708,669,344		
臨時損失	43,250,999	14,962,605,648	
(2) (控除)自己収入等			
医業収益	▲12,468,202,259		
寄附金収益	▲1,298,334		
営業外収益	▲59,421,078		
臨時利益	▲49,658,026	▲12,578,579,697	
業務費用合計 (うち減価償却充当補助金相当額)			2,384,025,951 (137,095,653)
II 機会費用			
地方公共団体出資の機会費用	7,138,557		7,138,557
III 行政サービス実施コスト			2,391,164,508

貸借対照表

(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地	6,918,831,887		
土地減損損失累計額	▲1,560,309,887	5,358,522,000	
建物	14,852,097,997		
建物減価償却累計額	▲2,661,450,991		
建物減損損失累計額	▲569,947,793	11,620,699,213	
構築物	433,799,187		
構築物減価償却累計額	▲120,630,766		
構築物減損損失累計額	▲130,611,454	182,556,967	
器械備品	5,056,993,889		
器械備品減価償却累計額	▲3,163,573,761	1,893,420,128	
車両	2,860,624		
車両減価償却累計額	▲2,213,117	647,507	
有形固定資産合計		19,055,845,815	
2 無形固定資産			
電話加入権		2,044,100	
ソフトウェア		10,114,276	
施設利用権		6,710,000	
無形固定資産合計		18,868,376	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		1,400,000	
投資その他の資産合計		1,400,000	
固定資産合計			19,076,114,191
II 流動資産			
現金及び預金		2,121,538,327	
医業未収入金	2,135,770,320		
貸倒引当金(医業未収入金)	▲11,993,225	2,123,777,095	
未収入金		681,192,517	
たな卸資産		113,092,743	
前払費用		14,539,986	
流動資産合計			5,054,140,668
資産合計			24,130,254,859

貸借対照表

(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費負担金	300,298,374		
資産見返補助金等	1,462,059,552		
資産見返寄付金	780,431		
資産見返物品受贈額	651,607	1,763,789,964	
長期借入金		16,237,373,583	
移行前地方債償還債務		347,282,303	
引当金			
退職給付引当金	3,046,737,394	3,046,737,394	
資産除去債務		6,000,000	
固定負債合計			21,401,183,244
II 流動負債			
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		102,620,129	
一年以内返済予定長期借入金		1,288,210,707	
未払金		1,436,366,451	
未払消費税等		5,198,800	
預り金		51,321,087	
引当金			
賞与引当金	399,032,000	399,032,000	
その他流動負債		34,678,853	
流動負債合計			3,317,428,027
負債合計			24,718,611,271
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		3,300,843,643	
資本金合計			3,300,843,643
II 資本剰余金			
運営費負担金		118,494,689	
資本剰余金合計			118,494,689
III 繰越欠損金			
当期末処理損失		▲4,007,694,744	
(うち当期総利益)		(1,565,549,060)	
繰越欠損金合計			▲4,007,694,744
純資産合計			▲588,356,412
負債純資産合計			24,130,254,859

損益計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	7,927,651,346		
外来収益	4,237,022,669		
その他医業収益	303,528,244	12,468,202,259	
運営費負担金収益		1,185,271,330	
補助金等収益		2,478,103,045	
資産見返運営費負担金戻入		75,765,297	
資産見返補助金等戻入		60,054,075	
資産見返寄付金等戻入		167,231	
資産見返物品受贈額戻入		1,276,281	
営業収益合計			16,268,839,518
営業費用			
医業費用			
給与費	6,708,654,184		
材料費	3,658,735,292		
経費	1,547,381,035		
減価償却費	1,203,370,246		
研究研修費	22,822,056	13,140,962,813	
一般管理費			
給与費	478,798,817		
経費	395,051,803		
減価償却費	195,871,872	1,069,722,492	
営業費用合計			14,210,685,305
営業利益			2,058,154,213
営業外収益			
運営費負担金収益		91,220,037	
補助金等収益		57,496,470	
患者外給食収益		832,030	
寄附金収益		1,131,103	
その他営業外収益		58,589,048	
営業外収益合計			209,268,688
営業外費用			
財務費用			
長期借入金利息	110,252,823		
移行前地方債利息	16,745,999	126,998,822	
患者外給食材料費		395,815	
控除対象外消費税		580,100,068	
雑損失		23,639	
その他営業外費用		1,151,000	
営業外費用合計			708,669,344
経常利益			1,558,753,557
臨時利益			
固定資産売却益		12,694,991	
資産見返物品受贈額戻入		388,471	
資産見返運営費負担金戻入		5	
その他臨時利益		36,963,035	
臨時利益合計			50,046,502
臨時損失			
固定資産除却損		703,467	
長期貸付金免除額		5,650,000	
過年度損益修正損		3,862	
その他臨時損失		36,893,670	
臨時損失合計			43,250,999
当期純利益			1,565,549,060
当期総利益			1,565,549,060

キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	▲3,526,836,332
人件費支出	▲7,018,642,624
その他の業務支出	▲1,987,973,085
医業収入	12,447,797,615
運営費負担金収入	1,352,780,279
運営費負担金の精算による返還金の支出	▲59,952,956
補助金等収入	2,319,762,498
寄付金収入	1,131,103
その他	▲513,817,930
小計	3,014,248,568
利息の支払額	▲126,998,822
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,887,249,746
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲252,425,989
有形固定資産の売却による収入	12,695,000
無形固定資産の取得による支出	▲1,376,000
運営費負担金収入	77,637,721
補助金等収入	163,696,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	226,732
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	▲1,265,262,403
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲102,487,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,367,749,996
IV 資金増加額(▲は減少額)	1,519,726,482
V 資金期首残高	601,811,845
VI 資金期末残高	2,121,538,327

損失の処理に関する書類(案)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額
I 当期末処理損失	4,007,694,744
当期総利益	1,565,549,060
前期繰越欠損金	5,573,243,804
II 次期繰越欠損金	<u>4,007,694,744</u>

行政サービス実施コスト計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人市立吹田市民病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	13,140,962,813		
一般管理費	1,069,722,492		
営業外費用	708,669,344		
臨時損失	43,250,999	14,962,605,648	
(2) (控除)自己収入等			
医業収益	▲12,468,202,259		
寄附金収益	▲1,298,334		
営業外収益	▲59,421,078		
臨時利益	▲49,658,026	▲12,578,579,697	
業務費用合計 (うち減価償却充当補助金相当額)			2,384,025,951 (137,095,653)
II 機会費用			
地方公共団体出資の機会費用	7,138,557		7,138,557
III 行政サービス実施コスト			2,391,164,508

注記事項

I 重要な会計方針

1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。ただし、移行前地方債元金利息償還金、長期借入金元金利息償還金に要する経費については費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。

建 物	2～50 年
構 築 物	8～50 年
器械備品	2～20 年
車 両	6 年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5 年）に基づいて償却しております。

3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。

数理計算上の差異は、即時費用処理しております。

なお、吹田市からの派遣職員の退職給付債務については、吹田市派遣職員の退職手当に係る拠出金として、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除した額を計上しております。

4 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

5 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6 たな卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法に基づく低価法によっております。

7 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

吹田市出資等の機会費用の計算に使用した利率については、10年利付国債の令和4年3月末における利回りを参考に0.21%で計算しております。

8 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円を超えるファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

9 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	2,121,538,327円
資金期末残高	2,121,538,327円

2 重要な非資金取引

該当ありません。

III 固定資産の減損関係

1 固定資産のグルーピング方法

当法人は単独の病院のみを運営しているため、全体で1つの資産グループとしております。

2 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱い方法

当法人は単独の病院のみを運営しているため、共用資産はありません。

IV 退職給付関係

1 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しており

ます。当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

また、吹田市からの派遣職員については、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計上しております。

2 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表 ((2) に掲げられたものを除く)

期首における退職給付債務	2,869,548,610 円
勤務費用	250,764,630 円
利息費用	17,217,292 円
数理計算上の差異の当期発生額	10,082,170 円
退職給付の支払額	▲206,363,080 円
期末における退職給付債務	2,941,249,622 円

(2) 簡便法を適用した制度の、退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	105,748,467 円
退職給付費用	6,461,657 円
退職給付の支払額	▲6,722,352 円
期末における退職給付債務	105,487,772 円

(3) 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

非積立型制度の未積立退職給付債務	3,046,737,394 円
退職給付引当金	3,046,737,394 円

(4) 退職給付に関連する損益

勤務費用	250,764,630 円
利息費用	17,217,292 円
数理計算上の差異の当期発生額	10,082,170 円
吹田市派遣職員の退職手当に係る拠出金	6,461,657 円
合計	284,525,749 円

(5) 数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎 (加重平均で表している。)

割引率 0.6%

V 金融商品関係

1 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については安全性の高い金融資産で運用し、また、設立団体からの

長期借入により資金を調達しております。資金の用途については、事業投資資金及び運営資金（長期）です。

医業未収入金等、未収債権等については、債権管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。なお、重要性の乏しいものについては、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額 (*1)	時価 (*1)	差額 (*1)
(1)現金及び預金	2,121,538,327円	2,121,538,327円	—
(2)医業未収入金(*2)	2,123,777,095円	2,123,777,095円	—
(3)未収入金	681,192,517円	681,192,517円	—
(4)長期借入金(*3)	(17,525,584,290円)	(17,518,371,022円)	(7,213,268円)
(5)未払金	(1,436,366,451円)	(1,436,366,451円)	—
(6)移行前地方債償還債務(*3)	(449,902,432円)	(476,681,740円)	(26,779,308円)

(*1)負債計上されるものは（ ）で示しております。

(*2)医業未収入金に計上している貸倒引当金を控除しております。

(*3)1年以内返済予定を含みます。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金及び預金、(2)医業未収入金、(3)未収入金、(5)未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)長期借入金、(6)移行前地方債償還債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

VI 賃貸等不動産関係

当法人は遊休資産として吹田市片山町に土地を有しております。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりです。

貸借対照表計上額			当期末の時価
前期末残高	当期増減額	当期末残高	
1,810,000,000 円	—	1,810,000,000 円	1,810,000,000 円

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減損損失累計額を控除した金額です。

(注2) 当期末の時価は、「不動産鑑定評価基準」に基づいて、当法人で算定した金額となっております。

また、賃貸等不動産に関する令和4年3月期における収益及び費用等はありません。

VII 資産除去債務関係

1 資産除去債務の概要

当法人は、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の規定に基づく放射性同位元素の除去費用について、資産除去債務を計上しております。

2 資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積もりにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に6年と見積もっております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う国債の利回りを参考にしており、0%となっております。

3 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	6,000,000円
有形固定資産の取得による増加額	0円
時の経過による調整額	0円
資産除去債務の戻入による減少額	0円
期末残高	6,000,000円

VIII 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払が発生する重要なものは以下のとおりです。

契約内容	契約金額	契約期間	翌事業年度以降の支払金額
医事業務委託事業	345,528,000 円	R4. 4. 1～R7. 3. 31	345,528,000 円

IX 重要な偶発債務

当法人は、医療行為中の過失を理由に、令和2年11月19日付で大阪地方裁判所において、患者より348,737,081円の損害賠償金を請求する訴訟を提起されております。

訴訟により発生する債務及び裁判のための費用の一部は、200,000,000円を上限に保険金で賄える見込みですが、現時点では損害賠償金及び保険金について未確定であり、当法人の財政状態及び経営成績への影響を予測することは困難です。

X 重要な後発事象

該当ありません。

XI その他重要事項

該当ありません。

財 務 諸 表

(附 屬 明 細 書)

